

びまん性紅斑，粟粒大小丘疹

イソニアジド(INH), 臭化水素酸デキストロメトルファン, ランソプラゾール



93歳，女．2002年6月，2004年4月に全身に生じた発疹の原因を追究．INH,ランソプラゾールの2薬剤は間擦疹型薬疹で臭化水素酸デキストロメトルファンによる全身性発疹にマスクされていた，リ

ン酸コデインは臭化水素酸デキストロメトルファンとは交叉感作薬剤であった．ランソプラゾール内服9時間後の陽性反応，間擦部にびまん性紅斑．(徳田安基ほか：皮膚病診療 27：1201, 2005)